

私はコレで変わった!!

おさむの  
手動車いす→電動車いすへの  
気持ちの変化

# 一般的な手動車いす→電動車いすへの流れ

筋力の低下で  
歩くことができなくなる。



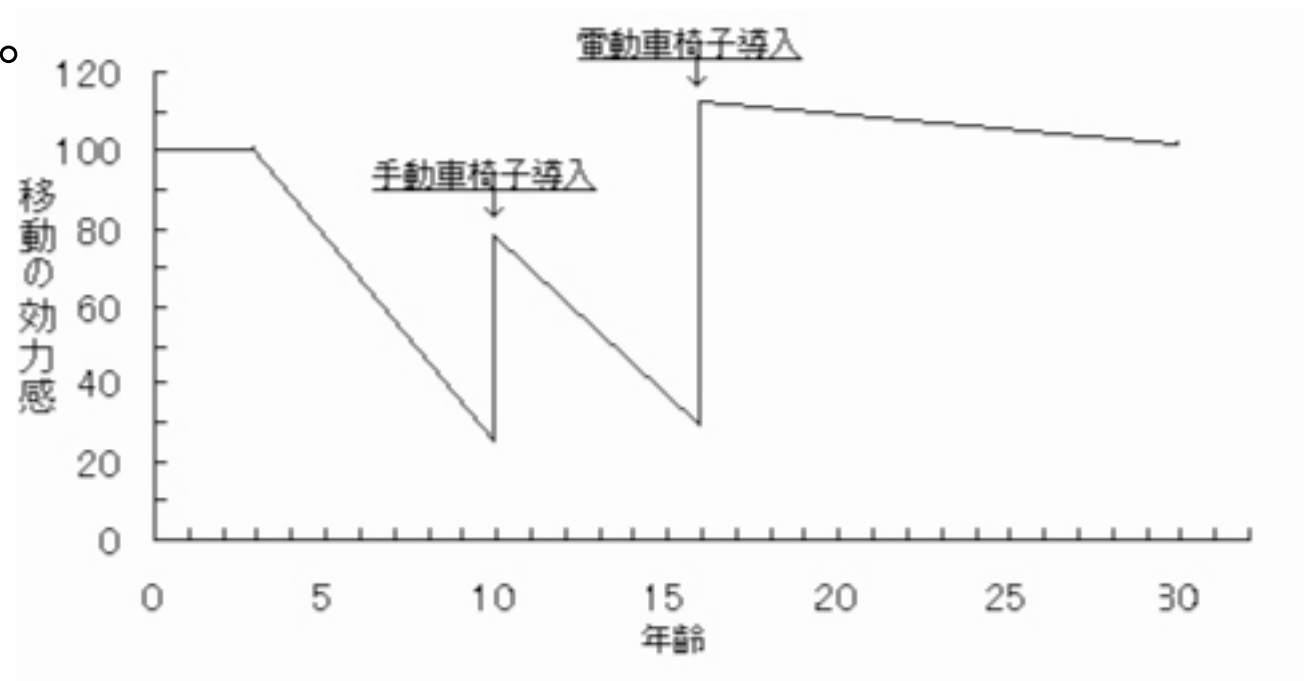
手動車いすへ



手の筋力の低下で  
こげなくなる。



電動車いすへ



「支援機器利用効果の科学的根拠算出に関する研究」より引用

自分で移動する手段を考える。

# おさむの手動車いす→電動車いすへの流れ

筋力の低下で  
歩くことができなくなる。



手動車いすへ



手の筋力の低下で  
こげなくなる。



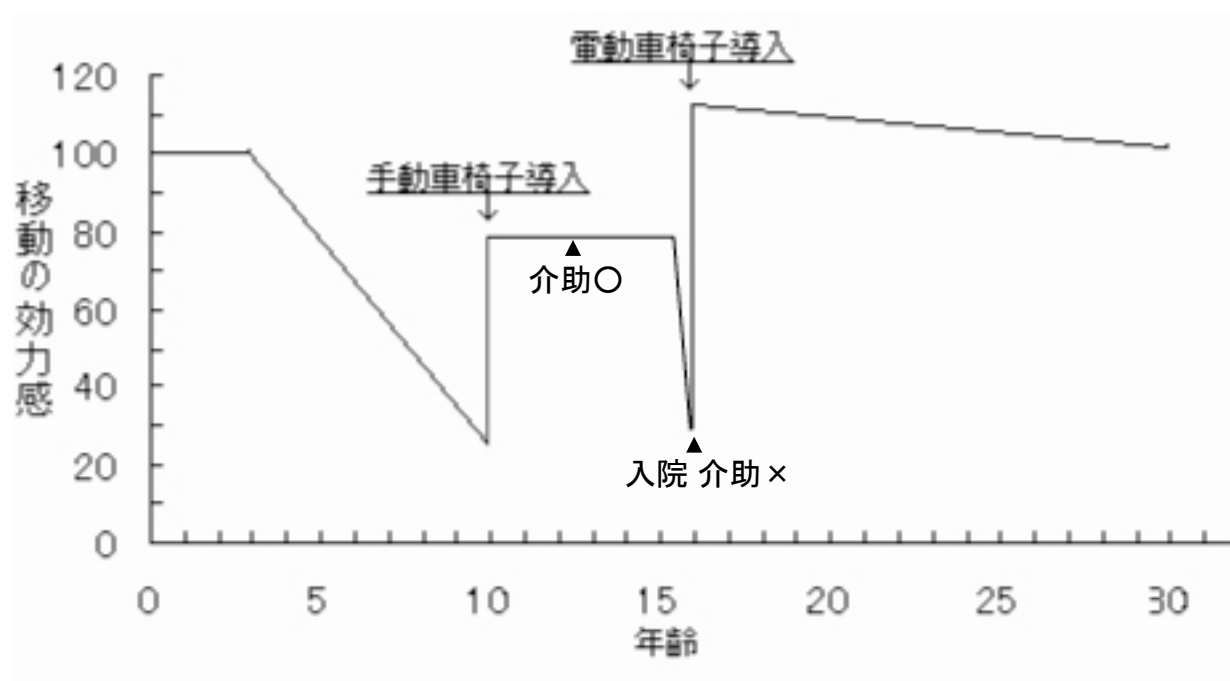
車いす介助○



車いす介助×



電動車いすへ



介助してもらい移動する手段を考えた。

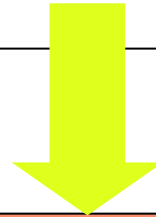
# おさむを取り巻く社会因子

旭川(在宅)

小中学校では自分の筋力が落ちて  
も親や友達が押してくれる地域の  
支えがあった。



車いすを押してくれる環境  
があった。



八雲(病院)

看護師さんが対応できなく  
親や友達等押してくれる地域の  
支えがなくなった。



車いすを押してくれる環境  
がなくなった。

# おさむの気持ちの変化

## 旭川(在宅)

- ・人に押ししてもらった方が親しみやすくコミュニケーションがとりやすかった。
- ・電動車いすをすすめられたがこの関係が壊れるのが怖くてしなかった。



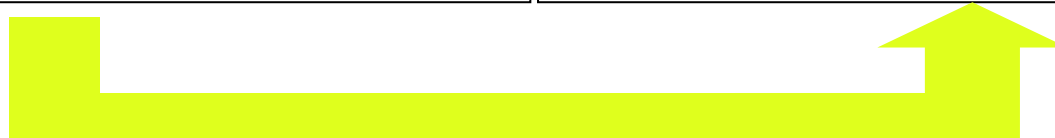
電動車いすよりも手動車いすに  
乗りたい。

## 八雲(病院)

- ・人に押ししてもらえなくなり人とのコミュニケーションが減った。
- ・部屋に友達が遊びにきて活発に動いていてうらやましく思う。



手動車いすよりも電動車いすに  
乗りたい。



# 手動車いすと電動車いすの違い

手動車いす

頼まないと移動できない



遠慮気味になる  
イライラする場面も

電動車いす

自由に移動できる



行動的になる  
自分で動ける喜びを知る



# まとめ

## 過去から現在への車いすへの考え方の変化

過去

- ・歩いていた頃は  
まだ歩いていたかった。
- ・周囲の人と違うような  
感じがして嫌だった。



マイナスイメージ

嫌だったが乗ってみると人が  
押してくれたり、歩くより楽だった。

受け入れられた。

現在

- ・これがないと移動できないし  
様々な活動ができないので  
過去のマイナスイメージはない。



プラスイメージ

実際は歩いていないが  
電動車いすを使って歩いている  
様な感じがする。

# 最後に・・・

手動車いす

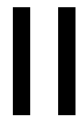
リハビリテーションを  
含めた移動手段



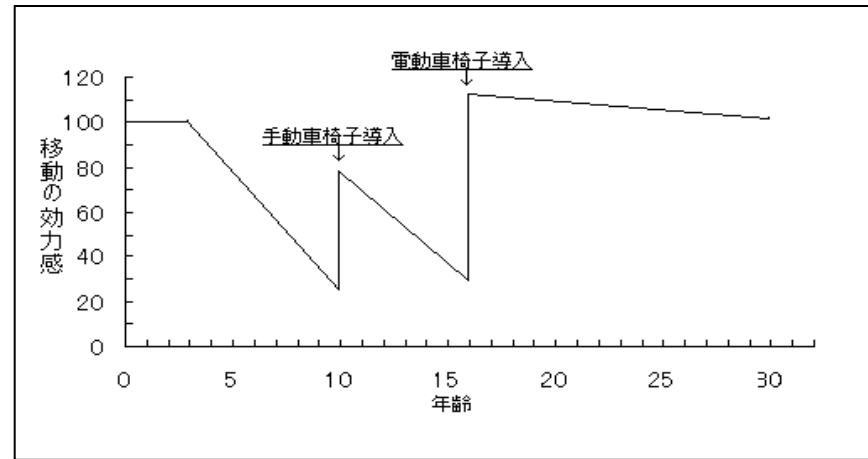
移動が目的

電動車いす

リハビリテーションを  
含めた移動手段でない



移動が目的ではなくなる

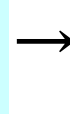


手動車いす



電動車いす

訓練の一環や  
歩くのを補助するもの



様々な活動をするためのもの

違う性質をもった車いす

手動車いす = 電動車いす  
という関係ではない。